

JIS

自動車部品－ブレーキシューアッセンブリ 及びディスクブレーキパッド－ せん断試験方法

JIS D 4422 : 2007

(JSAE)

平成 19 年 1 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	二 瓶 好 正	東京理科大学
(委員)	飯 塚 悦 功	東京大学
	岩 井 篤	社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会
	大 山 永 昭	東京工業大学
	梶 村 皓 二	財団法人機械振興協会
	菊 地 眞	防衛医科大学校
	佐 野 真理子	主婦連合会
	菅 原 進 一	東京理科大学
	田 中 信 義	キャノン株式会社
	富 田 育 男	社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	樋 口 世喜夫	社団法人自動車技術会
	吹 譯 正 憲	社団法人電子情報技術産業協会
	前 原 郷 治	社団法人日本鉄鋼連盟
	宮 入 裕 夫	東京電機大学工学部
	矢 萩 強 志	財団法人日本船舶技術研究協会
	若 井 博 雄	財団法人製品安全協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 2.3.1 改正：平成 19.1.20

官 報 公 示：平成 19.1.22

原 案 作 成 者：社団法人自動車技術会

(〒102-0076 東京都千代田区五番町 10-2 五番町センタービル TEL 03-3262-8211)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 記号及び単位	2
5 試料及び条件	2
6 試験機及び試験ジグ	3
6.1 試験機	3
6.2 試験ジグ	3
7 試験手順	6
8 せん断強さの計算	7
9 結果の報告	7
附属書 A (規定) 試験手順フロー図	8
附属書 B (参考) 試験報告書	9
附属書 JA (参考) JIS と対応する国際規格との対比表	10
解 説	12

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、社団法人自動車技術会(JSAE)から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS D 4422:1990** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に係る確認について、責任はもたない。

自動車部品—ブレーキシューアッセンブリ及び ディスクブレーキパッド—せん断試験方法

Automotive parts— Drum brake shoe assemblies and disc brake pad—Shear test procedure

序文

この規格は、2001年に第2版として発行されたISO 6312を基に作成した日本工業規格であるが、国内の試験機を用いた試験に適用可能とするため、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、附属書JAに示す。

1 適用範囲

この規格は、自動車のブレーキシューアッセンブリ及びディスクブレーキにおける摩擦材とその支持部材との結合強度（せん断強度）の試験方法について規定する。この規格は、一体成形、及び接着タイプに適用する。ただし、リベットタイプは除く。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 6312:2001, Road vehicles—Brake linings—Shear test procedure for disc brake and drum brake shoe assemblies (MOD)

なお、対応の程度を表す記号(MOD)は、ISO/IEC Guide 21に基づき、修正していることを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS D 0106 自動車—ブレーキ用語—種類、力学及び現象

注記 対応国際規格：ISO 611, Road vehicles—Braking of automotive vehicles and their trailers—Vocabulary (MOD)

JIS D 0107 自動車—ブレーキ用語—部品

注記 対応国際規格：ISO 611, Road vehicles—Braking of automotive vehicles and their trailers—Vocabulary (MOD)

JIS D 4420 自動車用ブレーキライニング及びディスクブレーキパッドの水、食塩水、油及びブレーキ液に対する劣化試験方法

注記 対応国際規格：ISO 6314, Road vehicles—Brake linings—Resistance to water, saline solution, oil and brake fluid—Test procedure (IDT)